

## 令和2年度兵庫県教員等の資質向上に関する協議会 主な意見

日時：令和2年11月5日（月）15:00～16:40

場所：兵庫県農業共済会館 第1会議室

### 1 研修計画について

- ① 校内研修が教員の資質向上のベースになる。校内研修へのサポートが必要。校内研修に力点を置くということが分かるようにしてほしい。

### 2 教員指標の活用について

- ① 教育研修所のWebページに自己評価シートの活用例が示されている。とてもよい取組である。現場の教員への周知を図ること。

### 3 研修について

- ① Society5.0に向けたICT研修をキャリアステージごとに入れることも、今後必要ではないか。
- ② 教員の不祥事が多発している。教員の資質を向上する研修が何より大事である。
- ③ Webで実施するほうが効果的な内容もあれば、対面で協議したほうが効果的な内容もあり、両方を織り交ぜた研修もある。働き方改革という点からも研修の実施方法を検討してほしい。
- ④ 新学習指導要領の下での学習評価について、周知や研修を行ってほしい。
- ⑤ 「ワーク・ライフ・バランスの実現と女性の力を兵庫の教育に活かすための研修」は女性教職員を対象とした研修ということだが、ワーク・ライフ・バランスについては、管理職を含め全ての教員に理解してもらわなければならない。

### 4 管理職指標について

- ① 「兵庫県管理職資質向上指標」の11について、「学校内外に説明することができる」は、「学校内外への説明を通して、めざすべき学校づくりを進めることができる」にしたほうがよいのではないか。

### 5 その他

- ① Web研修で使用した動画は「財産」として残し、繰り返し視聴できるようにすることを検討してほしい。
- ② デジタル教科書の具体的な活用方法を多くの先生方に知ってもらいたい。
- ③ 教育実習後の学生の中には、教員をめざす意欲を失ったとか、ハラスメントと受け取れるような対応があったと感じる学生もいる。実習生の指導を担当する教員にも研修が必要なのではないか。
- ④ コロナパニックは災害。コロナに感染しても差別されない、安心できる社会に教育の力で変えていかなければならない。
- ⑤ Webを用いた授業を必要なときに行えるよう。ネットワークの整備を進めてほしい。